

# 緊急告知！

## COVID-19 一般治療に関する観察研究ご協力をお願い

(軽症から中等症の COVID-19 患者(疑い含む)に対する西洋薬、漢方薬治療による症状緩和、重症化抑制に関する多施設共同、後ろ向き観察研究)

目的: 対症療法と重症化との関連性を明らかにする

令和2年4月24日

日頃より学会活動にご協力いただきありがとうございます。

COVID-19 に対する治療薬として、現在抗インフルエンザ薬(ファビピラビル等)、抗 HIV 薬(ロピナビル・リトナビル等)の治験が進んでおりますが、有意に効果がある標準治療はいまだ確立されていません。このため臨床の現場の医療者の皆様におかれましては、現状 COVID-19 患者への対応に苦慮されていることと存じます。今後さらに COVID-19 患者数が増加した場合、それに伴い重症患者数の増加も見込まれることから、医療ニーズ(マンパワー、酸素、人工呼吸器、ECMO など)は加速度的に増えることが予想されます。すなわちこのままですと医療崩壊のリスクはますます高まっていくと思われま

そこで日本東洋医学会では、重症化に伴う医療ニーズ増加の抑制に少しでも寄与すべく、COVID-19 患者に対する様々な対症療法と重症化との関連性を明らかにすることを目的とした後ろ向き観察研究の準備を現在進めています(研究事務局: 東北大学病院)。

- ・実施されました対症療法の内容(アセトアミノフェン頓用、総合感冒薬内服、漢方薬の葛根湯や柴胡桂枝湯など)
- ・14日目までの症状の推移
- ・重症化指標(14日目までの酸素投与の有無)

を治療後に症例登録表(匿名化)にご記入いただき、これを集計して事務局にてデータベースを構築します。第二に、構築したデータベースを解析して、重症化と選択した対症療法との関連性を明らかにします。第三に、この研究結果につきましては COVID-19 の今後の治療に役立つよう広く情報発信致します。

つきましては、COVID-19 患者を診療した医療者に皆様におかれましては、是非とも症例登録のご協力をいただきたく存じます。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、下記にご連絡いただければ幸いです。後程詳細資料、手順書などをお送りさせていただきます。

是非、ご協力のほどお願い申し上げます。

一般社団法人日本東洋医学会  
会長 伊藤 隆

研究の紹介動画:

<https://youtu.be/KZtcPMem7ik>

URL は Ctrl を押しながらか  
クリックしてください。

研究のお申し込み:

[https://forms.gle/EqkcD](https://forms.gle/EqkcD22KHMQBKZCu9)

[22KHMQBKZCu9](https://forms.gle/EqkcD22KHMQBKZCu9)



臨床研究事務局

東北大学病院 漢方内科 高山真、石井正

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

e-mail: [observation\\_covid-19@kampo.hosp.tohoku.ac.jp](mailto:observation_covid-19@kampo.hosp.tohoku.ac.jp)